

伸縮フード・キャリーバッグ

120mm伸縮するフードと相まって、鏡筒重量8.4kgは12.5cm屈折という大口径であっても運搬が可能です。観望だけであれば搭載重量10kgクラスの赤道儀でも対応できます。
鏡筒の収納・保管は、可搬性を重視して専用のソフトキャリングバッグを標準付属としました。小型乗用車の後部座席に収容できるので、郊外に出かけて観望も楽しむことができます。

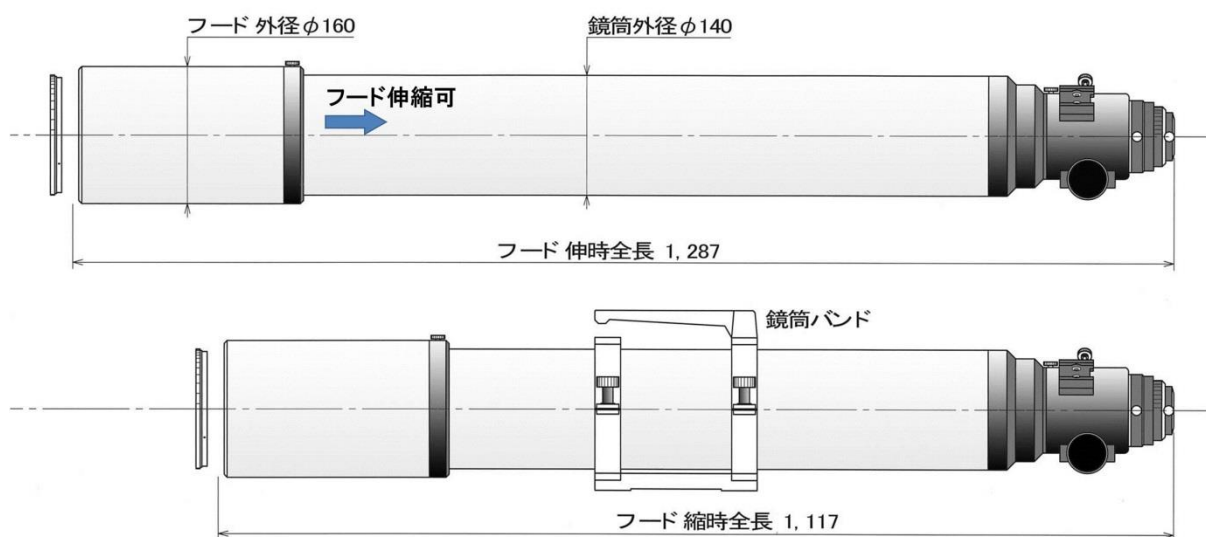


内寸 長さ1200 x 幅240 x 高さ310

仕様・外形・価格など

形式	2枚玉 EDアポクロマート 屈折望遠鏡
有効径・焦点距離	D=125mm f=1200mm (口径比 19.6)
コーティング	マルチコーティング ※第1面はプロテクションコーティング
鏡筒外径	140mm
全長	1237mm (フード伸縮時1117mm)
重量	約8.4kg (鏡筒バンド込み)
遮光環	鏡筒内に3枚
接眼部	2.7インチラック&ピニオン式 (1:11減速微動付) 2インチサイズ対応 アリミソ式ファインダー台座付
付属品	アリガタ付鏡筒バンド (ピクセン規格) 収容バッグ 取扱説明書

価格 ¥600,000.- (消費税別)



※本鏡筒は限定数のため売り切れの際はご了承ください。

GOTO 五藤テレスコープ株式会社

183-0025 東京都府中市矢崎町4-1 大東京総合卸売センター2F
Tel. 042-319-1603 (Fax. 1609) <http://gototelesco.co.jp>



眼視派待望の大口径屈折望遠鏡

GTL125/1200APO

口径125mm f=1200mm EDアポクロマート

※天体画像はGTL125/1200APOで撮影したものです

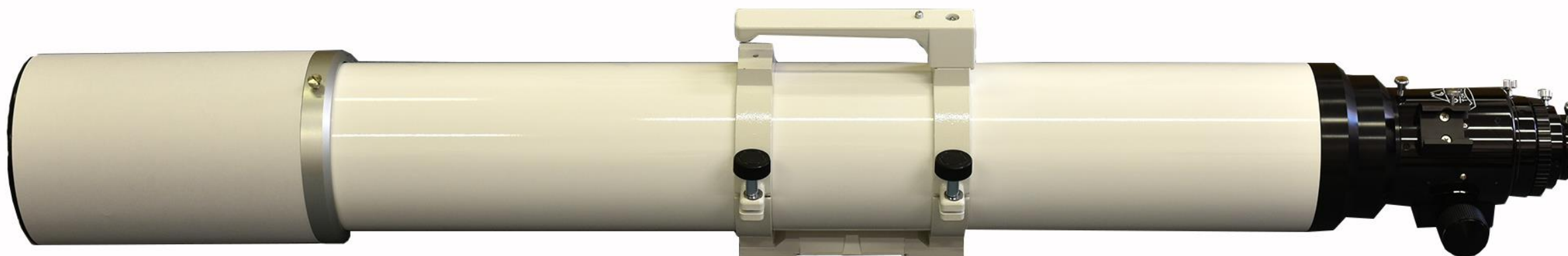
90年培った光学技術の集大成

株式会社五藤光学研究所は2016年創業90年を迎えました。これを記念して五藤テレスコープ株式会社から発売されたのが12.5cmアポクロマート屈折 GTL125/1200APOです。五藤光学研究所による光学設計と研磨にこだわり創りあげられました。

眼視観測を重視した光学設計・研磨

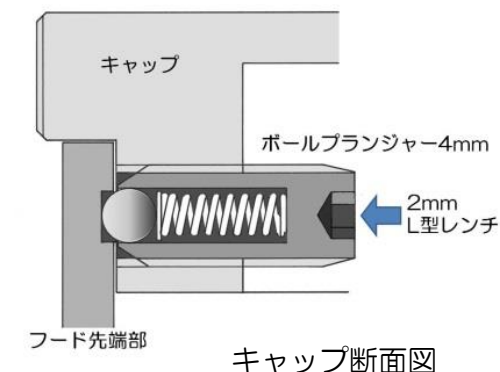
最近のアポクロマート屈折はフォトビジュアルタイプが主流なっていますが、本機は眼視観測用として、F9.6の長めのF値と肉眼の視感度を考慮した光学設計としました。これによって2枚玉EDアポクロマートとしては良好な色収差・球面収差補正を実現しています。

また五藤光学研究所による研磨はオスカー式研磨機とピッチを使い、低速で長い時間研磨することでとても滑らかな面が得られ、シャープな中にも階調ある見え味を味わうことができます。



スナップフィット式対物キャップ

望遠鏡の対物キャップは樹脂製のかぶせ式やねじ込み式、フェルトではめ合いを調整した金属キャップがありますが、経年変化で緩くなり落下したり、ねじ込みは面倒と思ったことはありませんか。GTL125/1200APOのキャップにはボールプランジャーとよばれる特殊なネジが組み込まれて、パチンという軽快なタッチでキャップをすることができます。

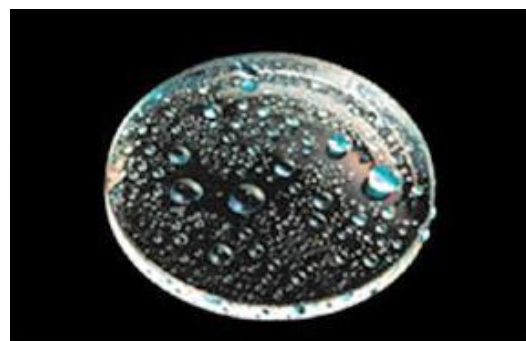
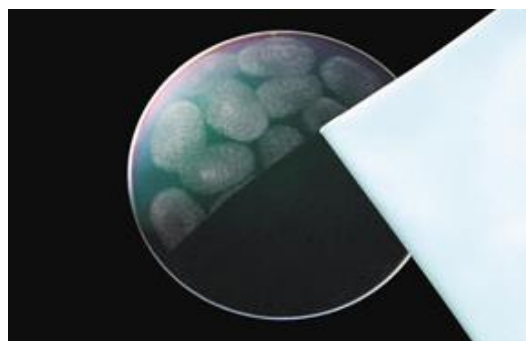


対物レンズのコーティング

対物レンズは可視光域で透過率99.8%のマルチコーティングを採用していますが、第1面にはGTM100/1000APOに続きプロテクションコーティングを採用しました。

第1面にプロテクションコーティング処理をすることで、表面には撥水・撥油機能が生まれます。プロアーでホコリを飛ばした後にマイクロファイバーを採用したレンズ清掃布で軽く拭くだけできれいになります。プロテクションコーティングを天体望遠鏡の対物レンズに採用したのは五藤テレスコープが唯一です。

(2016年4月 当社調べ)



写真提供 東海光学株式会社

大型2.7インチ接眼部

2.7インチの太いドロチューブは、95mmストロークの全域でケラレのない像を結びます。テンション調整が可能な、しっかりしたラック&ピニオンギア、1/11倍減速微動付のフォーカスノブが眼視観測をサポートいたします。また接眼部にはファインダー用アリミゾ台座を装備しています。(ファインダーは付属しません)

